

心をひとつに。次へ、始動――

4カ年戦略

江頭市政の2期目がスタートしました。また種を咲かせ、明るい未来の実現に向けて江頭市長が所信を語ります。

このたびの菊池市長選挙において、市民の皆さまのご信任をいただき2期目の市政を担わせていただくことになりました。市長という職責の重さにあらためて身の引き締まる思いです。

誰もが予想だにしなかった熊本地震から早くも1年が経過。復旧・復興に取り組んできましたが、今後も継続的な取り組みが必要です。被災された方々に最後まで寄り添い、一日も早く日常生活を取り戻せるよう支援を行い、ふるさと菊池が創造的復興を実現できるよう一所懸命、継続的に取り組んでいきます。

これまでの4年間では、一般ごみ処理問題や産廃焼却施設問題、庁舎増築棟の完成、秋には生涯学習センターのオープンなど、長年の懸案事項を解決しました。

また、農業と観光を両輪に、市の基盤となる経済の活性化に取り組み、きくち米のブランド化に向けた米の国際大会で2年連続金賞を受賞。独自の農産物栽培基準である「菊池基準」の創設、インターネットショップの開設と運用、蘇崎・林原工業団地の完売と田島工業団地への誘致を実現しました。

暮らしについては、あいのりタクシーの区域拡大や拡充、桜の里プロジェクトによる桜並木の創出、中学生の人財育成など、将来につながる多くの種をまいてきました。

2期目の市政では、これまでまいてきた種に花を咲かせ、大きな実を収穫する時期にしたいと考えています。

引き続き経済の活性化を進めながら、市長選挙で掲げたマニフェストを新たな6つの戦略とし、熊本地震からの創造的復興と、防災に強いまちづくりに注力するとともに、暮らしの質を高めていきます。

特に「健康」と「観光」を軸に、商店街や温泉街と連携した健康ウォーク大運動や、健診型観光を促進し、子育て世代や高齢者に優しく、誰もが住みたくなるまちとして支援を拡充し、「住みたい田舎ランキング子育て部門で全国9位」を獲得した本市の魅力にさらに磨きをかけていきます。

また、給付型奨学金の創設、市内3高校の魅力化プロジェクト、若者人財塾など「一人」の育成に注力し、考える力・生き抜く力と郷土愛を持った人財を育て、人が集まる魅力的なまちづくりを進めていきます。

効率的で市民の役に立ち、市民に喜ばれる行政サービスを提供し、市民の幸福・利益のために全力で市政運営に努め、市民の目線、市民の声を重視し、誰もが安心して安全に暮らせる「癒しの里きくち」の実現に向け、誠実に、着実に取り組んでいきます。

菊池市長 江頭 実

3 未来につながる農業力

ブランド競争力や集落営農・後継者対策など、農業の持続的発展のための取り組みを強化します。

- ① 農業後継者育成支援策の強化
- ② 就農希望移住者の誘致と育成支援
- ③ 集団営農の促進支援
- ④ 高齢生産者の支援策
- ⑤ 育苗企業の誘致実現
- ⑥ 米日本一戦略のステップアップ
- ⑦ 健康食材の産地化推進

6 人と環境にやさしいまちづくり

健康と環境を大切にしたい、子育て世代や高齢者に優しい、誰もが住みたくなるまちづくりを進めます。

- ① マンモ整備による乳がん対策の促進
- ② 不妊症対策の支援策
- ③ 子ども医療費完全無料化実現
- ④ 保健センター設置による子ども健診の充実
- ⑤ 商店街と連携した健康ウォーク大運動の展開
- ⑥ ふん尿バイオの資源化推進
- ⑦ 交通弱者対策の強化
- ⑧ 中山間地域／高齢者支援
- ⑨ 民間開発業者誘致による住宅開発・定住促進
- ⑩ お試し住宅整備による定住促進
- ⑪ 閉校跡地活用による地域活性化
- ⑫ 花いっぱいのもちづくり推進

2 人が集まる魅力のまちづくり

自然と健康を柱に、観光力を高めて、国内外のファンを増やし、経済の活性化につなげます。

- ① 菊池渓谷のリニューアル
- ② 「ブルメ菊池」戦略の推進
- ③ ヘルス／グリーンツーリズムの推進
- ④ 市民広場・孔子公園の機能充実
- ⑤ 連携・ネットワーク戦略
- ⑥ 海外戦略
- ⑦ おもてなし大作戦「トイレ美化」
- ⑧ チャレンジショップなどの商店街活性化
- ⑨ 斑蛇口湖ボート場の活用

5 働き方改革と行政サービスの改善

費用対効果を重視した、迅速で質の高い市民ファーストの行政サービスを提供します。

- ① 公共施設の削減・合理化推進
- ② 行政サービスの強化・利便性の向上
- ③ 事務ICT化推進による合理化・迅速化・仕事見直し
- ④ 支所スペースの有効利活用と地域利便性向上
- ⑤ 女性力の徹底活用・働き方改革の推進

1 災害に強いまちづくり

災害からの早期復旧・復興に全力を挙げるとともに、災害に強いまちづくりを進め、安全・安心の暮らしを築きます。

- ① 被災者の生活再建支援
- ② 防災士500人体制の確立
- ③ タブレット型災害受信器配付とスマートフォンの活用（試行開始）
- ④ 市民災害演習の定期実施
- ⑤ 災害に備えた重要道路の整備

4 明日を担う人財育成

考える力・生き抜く力と郷土愛を持った人財を育て、文教菊池の再生を目指します。

- ① 給付型奨学金を創設
- ② 市内3高校の魅力化プロジェクト推進
- ③ リーダー人財の早期育成（中学生）
- ④ 若者人財塾／まちづくりリーダー育成
- ⑤ 菊池文化研究所【仮称】による総合的郷土教育・知財化